

●この説明書は、必ず施工される方にお渡しください。

## ■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

## ▲注意

- 本製品は、複層ガラスを使用する場合、かなりの重量がかかります。障子の外れ・落下防止のため、下記事項を厳守してください。
  - ・窓台は45×100mm以上、間柱は30mm以上の材料で開口部を作ってください。
  - ・指定のスクリュー釘・木ねじで枠を固定してください。
  - ・開口部を付け枠等でふかす（調整する）場合は、一体物と同じ強度になるよう取り付けてください。
- 下記項目は、漏水の原因になるおそれがありますのでご注意ください。
  - ・本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ（別売り）を張ってください。防水テープと枠との納まりについては、防水テープ取扱い説明書を参照してください。
  - ・枠の水平・垂直を正確に出して取り付けてください。

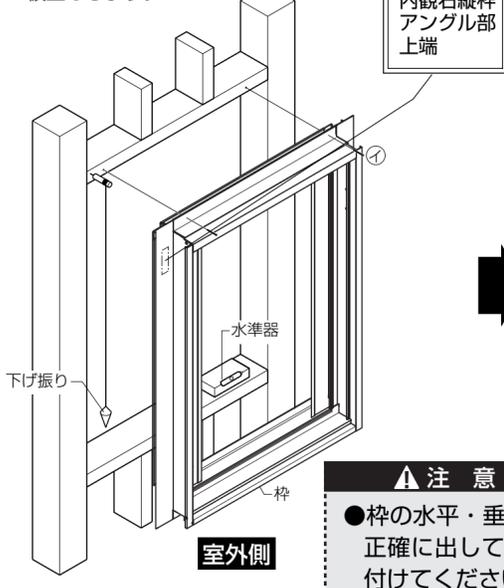
## ■ねじ一覧表

φ2.1×32スクリュー釘	φ3.5×20皿木ねじ	M4×8皿木ねじ	M4×8トラス小ねじ	φ3.8×22丸木ねじ
M4×12トラス小ねじ	※あらかじめ連結シャフトに付けてあります。 M5×8ナベ小ねじ (平座金、パネ座金付き)	M4×8皿木ねじ		

## ■取付け順序

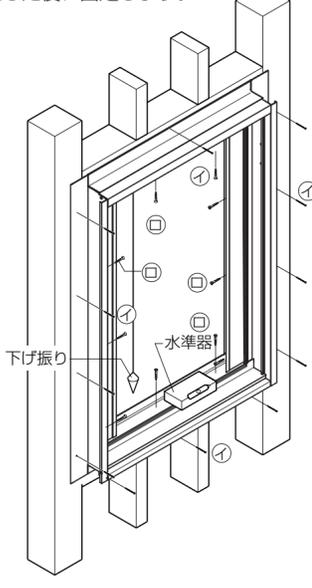
### 1 枠の仮止め

●開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めます。



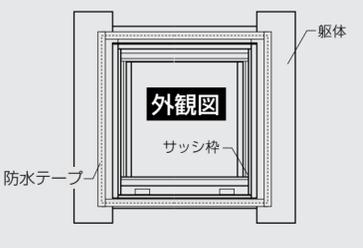
### 2 枠の調整と固定

●下げ振り・水準器で枠のねじれ・たおれ・ゆがみを直した後、固定します。



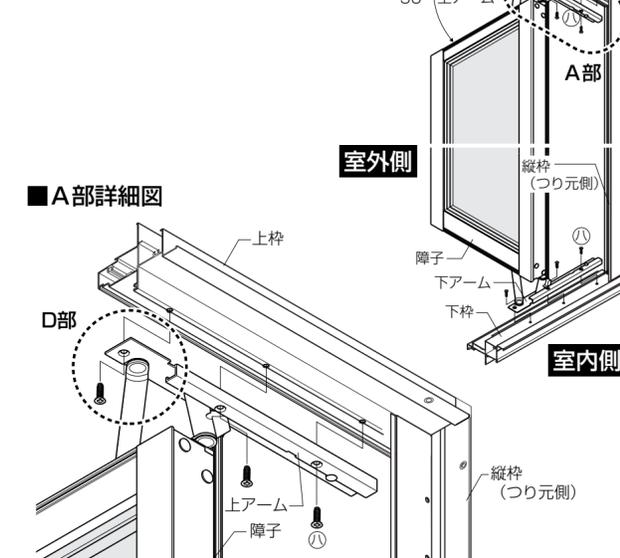
## ▲注意

●本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ（別売り）を張ってください。



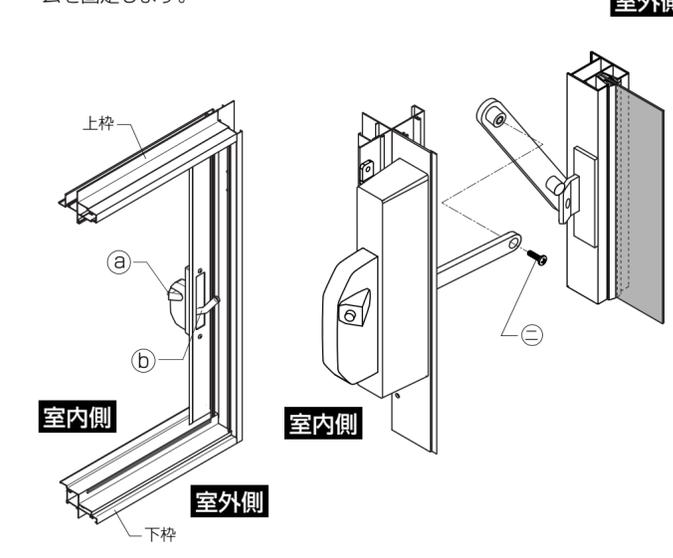
### 3 障子の取付け（現場で障子を取り付ける場合）

※逆の手順で障子を取り外せます。  
①障子に付いている上・下アームを引き出し、90°に広げます。  
②ねじでアームを固定します。



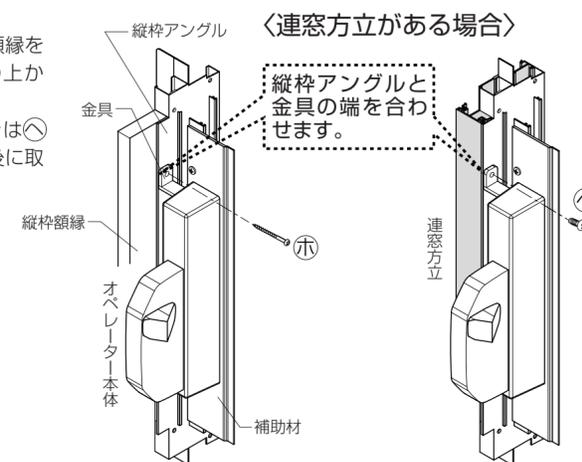
### 4 連結アームの接続（現場で連結アームを接続する場合）

①オペレーター本体にある③のつまみを回して、④が下に下がるまで動かします。  
②㊸トラス小ねじを使用し、オペレーター本体と連結アームを固定します。



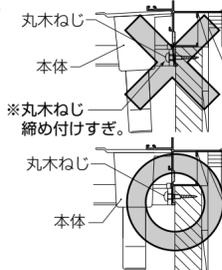
### 5 金具の固定

●縦枠アングルと縦枠額縁を㊸丸木ねじで金具の上から固定します。  
※連窓方立がある場合は㊹トラス小ねじを連窓後に取付けます。



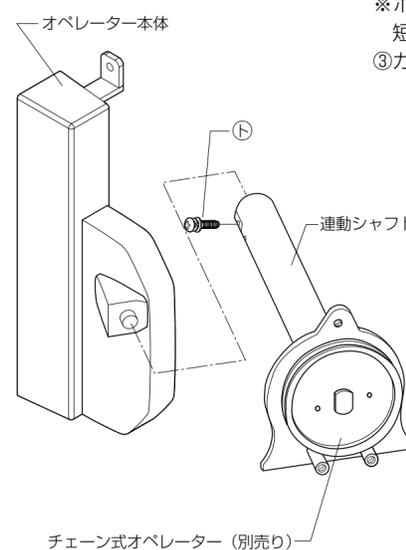
## お願い

丸木ねじを締め付けすぎないでください。締め付けすぎると、本体がかたむきオペレーターの開閉に支障をきたす場合があります。ねじ取付け後は、開閉確認を行ってください。



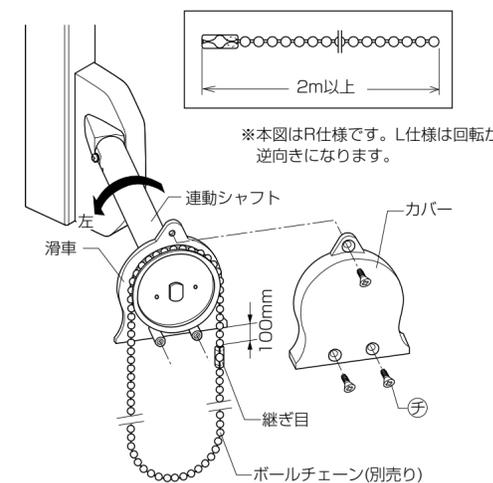
### 6 連動シャフトの取付け

●オペレーター本体に連動シャフトを㊺ナベ小ねじで固定します。



### 7 チェーンの取付け

①連動シャフトを左に止まるまで回します。  
②ボールチェーンの継ぎ目を下図の位置にして、滑車に巻き付けます。  
※ボールチェーンは、必ず2m以上にしてください。チェーンが短いと継ぎ目が滑車に当たり、全開できません。  
③カバーを㊻皿小ねじで固定します。



④操作説明タグを取り付けます。  
※操作説明タグは、ボールチェーンの見やすい位置に結んでください。その後開閉操作をして、滑車に巻き込まれないことを確認してください。

